

# トランコム株式会社

## 2013年3月期決算説明資料

2013年4月26日

証券コード：9058  
URL：<http://www.trancom.co.jp>

Copyright(c)2013TRANCOM CO.,LTD.All Right Reserved

### 東京証券取引所・名古屋証券取引所市場1部上場

#### ◆ 2012年12月17日 東証・名証市場2部から1部へ上場

##### 一部上場までの歩み



- 2013年3月期 連結決算概況
- 2014年3月期 事業計画

# 2013年3月期 連結決算概況

## 基本方針

主要事業の徹底強化と、One Stop 3PLの実現に向け経営資源を徹底投入

## 定性目標

3PL事業 TOP3  
各エリアNo.1の物流事業者

## 事業戦略

- (1) 全国ネットワークを構築(完成・強化)し、お客様対応力を高める
- (2) 幹線輸送の圧倒的ポジションの確立に向け、サービス機能の強化と事業のあり方を見直し、新マーケットを創造する
- (3) インダストリアルサポート事業を国内・海外事業の柱としていくため、強みを磨き、他社との差別化を図る
- (4) 提案力・サービス機能を強化し、お客様の課題解決力を高める

## 定量目標

	2015年3月期	※参考 2012年3月期
売上高	1,100 億円	815 億円
営業利益	60 億円	38.4 億円
営業利益率	5.5 %	4.7 %

## 過去最高の売上高（3期連続の増収）

- ロジスティクスマネジメント事業：前期及び今期開設拠点の寄与
- 物流情報サービス事業：各拠点での成約件数の増加

### 主な新規稼働案件

時期	拠点	セグメント	業種	エリア	内容・坪数
4月	○	物流情報	家庭用塗料(商社)	中部	中部DC保管・全国配送(2,500坪)
	●	LM	菓子食品(商社)	中国	物流センター業務(300坪)
	○	LM	日用雑貨(メーカー)	中部	拠点集約と配送一元化
8月	●	LM	日用雑貨(商社)	関東	通過型物流センター(2,300坪)
10月	●	LM	菓子食品(商社)	関東	神奈川県下食品物流センターの運営(2,800坪)
	○	LM	菓子食品(商社)	関東	保管・配送(400坪)
11月	○	物流情報	プラスチック容器(メーカー)	関西・関東	関東幹線定期輸送
12月	○	LM	日用雑貨(商社)	北関東	ドラッグストアの商材の保管・仕分・輸送センター(700坪)
2月	○	LM	食品(卸)	東海	食品小売りのPB商品配送業務
3月	○	LM	物流機器・資材	埼玉	北関東地区としての拠点開設(1300坪)

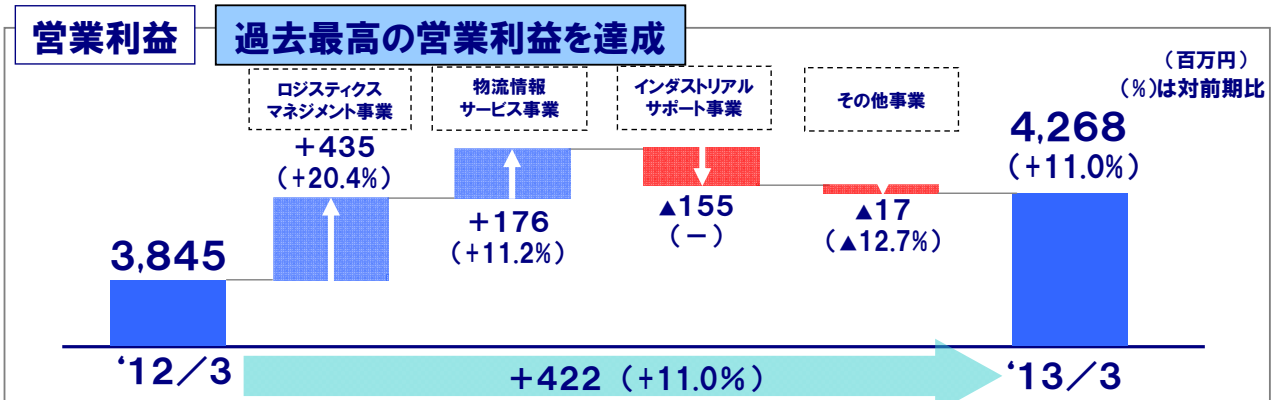
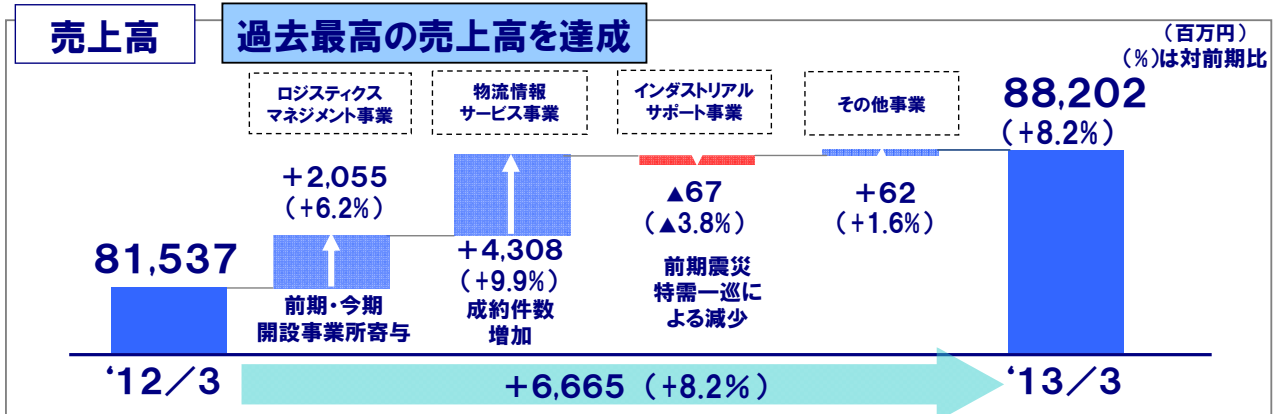
- 新規開設事業所
- 既存事業所での新規業務

## 過去最高の利益（2期ぶりの増益）

- ロジスティクスマネジメント事業での収支改善

	'11年3月期	'12年3月期	前期比	'13年3月期	前期比
売上高	72,076	81,537	+13.1%	88,202	+8.2%
営業利益	4,022 (5.6%)	3,845 (4.7%)	▲4.4%	4,268 (4.8%)	+11.0%
営業外収益	48	95	+97.9%	61	▲35.5%
営業外費用	101	143	+41.1%	226	+57.6%
経常利益	3,969 (5.5%)	3,797 (4.7%)	▲4.3%	4,103 (4.7%)	+8.0
特別利益	51	59	+14.8%	59	+1.5%
特別損失	197	62	▲68.4%	94	+51.0%
当期純利益	2,120 (2.9%)	2,034 (2.5%)	▲4.1%	2,346 (2.7%)	+15.4

( )内は、売上高比



## 前期及び今期新規開設拠点の寄与による増収増益

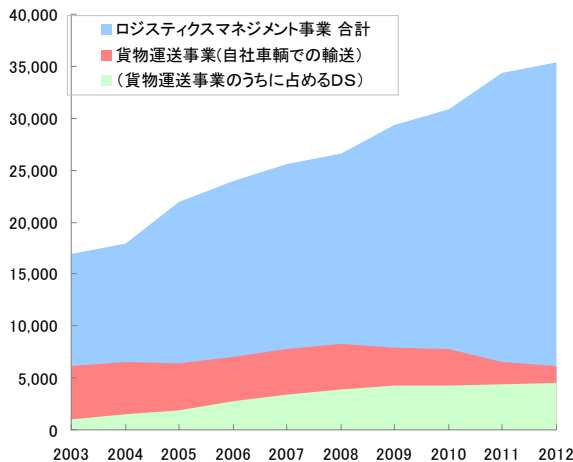
(百万円)

	'11年3月期	'12年3月期	前期比	'13年3月期	前期比
売上高	30,900	33,296	+7.8%	35,352	+6.2%
営業利益	2,353	2,133	▲9.4%	2,568	+20.4%
営業利益率	7.6%	6.4%		7.3%	

- ◆ 前期開設拠点の売上への寄与
- ◆ イニシャルコストの解消 → 各拠点の収益改善
- ◆ 新規拠点の開設
  - 岡山事業所（4月）：菓子食品卸
  - 市川ロジスティクスセンター（6月）：日用雑貨卸
  - 横浜東事業所（10月）：加工食品卸
- ◆ 事業所の運営管理（日次収支管理、2S）徹底による生産性の向上

## ロジスティクスマネジメント事業と貨物運送事業の売上高推移

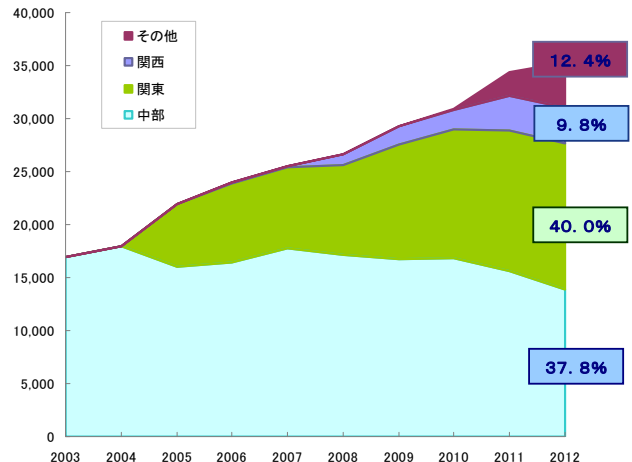
単位：百万円



自社車両による輸送  
→ アウトソーシング化の推進

## エリア別の売上高推移

単位：百万円



主要都市圏(関東・関西)での  
営業強化

## 成約件数の増加による増収増益

(百万円)

	'11年3月期	'12年3月期	前期比	'13年3月期	前期比
売上高	38,083	43,737	+14.8%	48,046	+9.9%
営業利益	1,479	1,573	+6.3%	1,749	+11.2%
営業利益率	3.9%	3.6%		3.6%	

- ◆ 各拠点での人員増、アジャスター対応力強化による成約件数増加
- ◆ 空車情報件数の相対的減少
- ◆ 輸送品質の高い固定活用車両の確保
  - 397台 → 513台へ増加

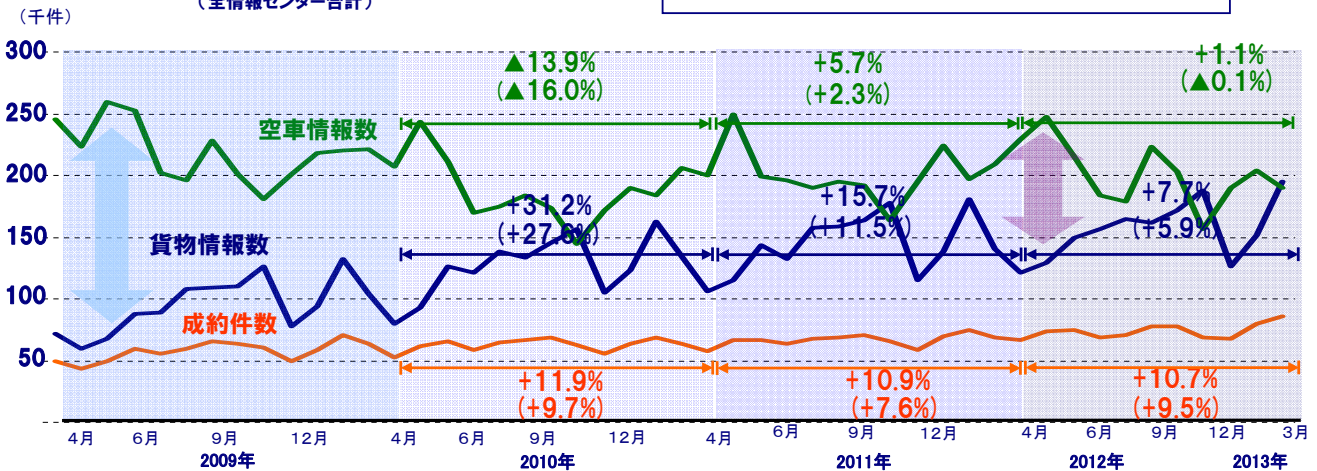
## 空車情報・貨物情報・成約件数推移

(全情報センター合計)

上段 : 全センターベースでの対前年比(%)

(下段) : 既存センターベースでの対前年比(%)

※既存センター:2009年度期初に開設していた22センター



既存センターベースで、空車情報数の相対的な減少傾向は変わらず

▶ 車両確保が難しい状況が続く

## 前期震災特需一巡、営業体制強化等による減収減益

(百万円)

	'11年3月期	'12年3月期	前期比	'13年3月期	前期比
売上高	1,346	1,791	+33.0%	1,723	▲3.8%
営業利益	57	77	+33.5%	▲78	-
営業利益率	4.3%	4.3%		▲4.5%	

- ◆ 減収 : 前期の震災特需が一巡
- ◆ 減益 :
  - 新規拠点の開設にかかるイニシャルコストの発生及び既存拠点における収支改善への対応の遅れ
  - 営業体制強化のための先行投資による費用増加
- ◆ 新規拠点の開設
  - <国内> 岩手県一関市、新潟市
  - <海外> 中国/天津 (外資100%としての労働者派遣事業会社)
- ◆ (株)スマイルスタッフ (生産請負・労働者派遣) をグループ化

## ※参考 2013年3月期下期 <セグメント別>

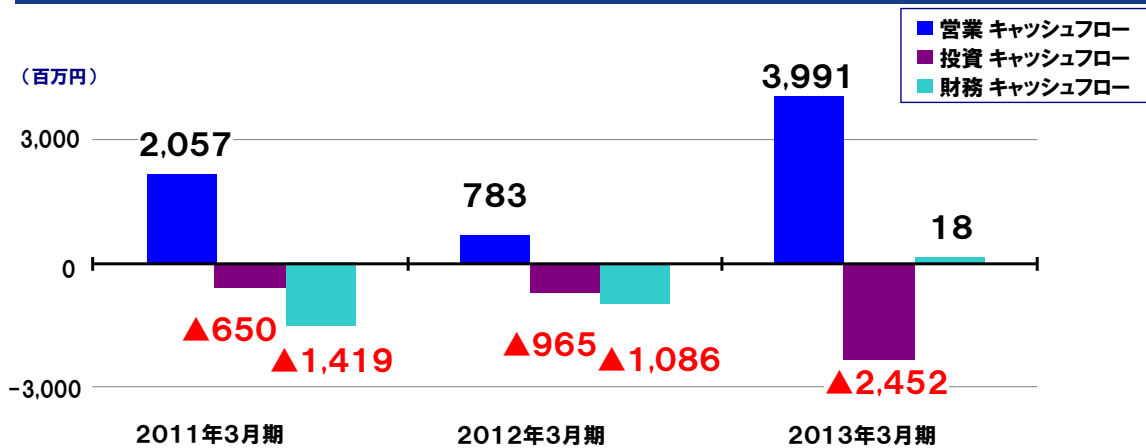
(百万円)

ロジスティクス マネジメント事業	'11年3月期 下期	'12年3月期 下期	前期比	'13年3月期 下期	前期比
売上高	15,805	17,862	+13.0%	18,226	+2.0%
営業利益	1,253	1,241	▲1.0%	1,478	+19.1%
営業利益率	7.9%	6.9%		8.1%	

物流情報 サービス事業	'11年3月期 下期	'12年3月期 下期	前期比	'13年3月期 下期	前期比
売上高	19,779	22,860	+15.6%	24,509	+7.2%
営業利益	792	872	+10.1%	926	+6.2%
営業利益率	4.0%	3.8%		3.8%	

インダストリアル サポート事業	'11年3月期 下期	'12年3月期 下期	前期比	'13年3月期 下期	前期比
売上高	718	878	+22.3%	925	+5.4%
営業利益	23	25	+8.7%	▲49	-
営業利益率	3.2%	2.8%		▲5.4%	

	'12年3月 期末	'13年3月 期末	内容 ( '13年3月期末)
<b>流動資産</b>	<b>16,277</b>	<b>18,919</b>	
現金・預金	843	2,633	
売掛債権	14,722	15,427	売上高の増加による増加
その他流動資産	711	858	
<b>固定資産</b>	<b>12,910</b>	<b>14,493</b>	
有形固定資産	9,973	9,876	
投資その他の資産	2,937	4,617	システム開発:859百万円 スマイルスタッフのれん:925百万円
<b>資産合計</b>	<b>29,188</b>	<b>33,412</b>	スマイルスタッフの連結化により2,253百万円増加
<b>流動負債</b>	<b>10,327</b>	<b>12,966</b>	
仕入債権	6,022	6,180	
短期借入金	1,275	2,515	長・短有利子負債合計:2,779百万円 (スマイルスタッフ株式取得のための調達:2,000百万円)
その他流動負債	3,030	4,271	
<b>固定負債</b>	<b>3,599</b>	<b>3,212</b>	
<b>負債計</b>	<b>13,927</b>	<b>16,179</b>	
<b>純資産計</b>	<b>15,260</b>	<b>17,233</b>	自己資本比率:51.5%
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>29,188</b>	<b>33,412</b>	



- **営業キャッシュフロー** 売上債権の増加額が減少し、前期比キャッシュフロー増加  
 「売上債権の増減額」: 当期▲109百万円 前期▲3,382百万円  
 → 前期に比べ、3,273百万円の増加
- **投資キャッシュフロー** 関係会社株式の取得 ▲1,147百万円
- **財務キャッシュフロー** 短期借入金の増加額 1,000百万円



指標	'11年3月期末	'12年3月期末	'13年3月期末
期末人員數 (正社員・臨時雇用者:人)	5,964	6,277	6,748
流動比率 (流動資産/流動負債)	1.48	1.58	1.46
固定比率 (固定資産/自己資本)	0.85	0.85	0.84
自己資本比率 (自己資本/総資産)	53.3%	52.3%	51.5%
総資産回転率 (売上高/総資産)	2.81	2.79	2.64
R O E (純利益/純資産)	16.6%	14.1%	14.5%
R O A (純利益/総資産)	8.6%	7.4%	7.5%
期 末 株 価 (円)	1,417	1,625	2,632
P B R (株価/一株当たり純資産額)	1.00	1.03	1.48
P E R (株価/一株当たり純利益)	6.47	7.73	10.9

## 2014年3月期 事業計画

## ◆ ALL TRANCOMによるOne Stop 3PLの実現

各事業グループの営業部門を統合し、営業推進体制を構築

**目的** グループ全体でのお客様ニーズへの対応力を強化し、トランコムグループでしか実現できない、他社とは異なる物流サービスを構築するため

### ALL TRANCOMによるOne Stop 3PLの実現



過去最高の売上高(4期連続)・過去最高の利益(2期連続)

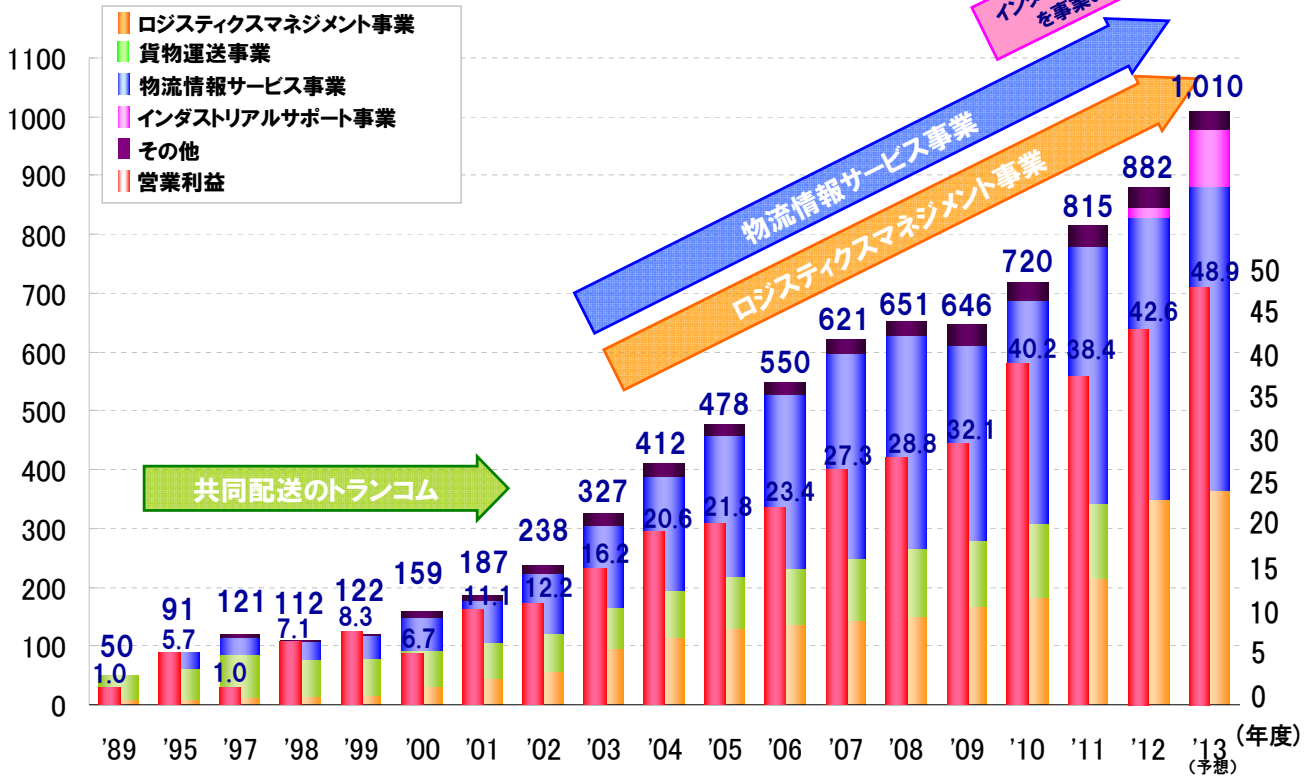
(百万円)

	'12年3月期	'13年3月期	前期比	'14年3月期	前期比
				(予想)	
売上高	81,537	88,202	+8.2%	101,080	+14.6%
営業利益	3,845 (4.7%)	4,268 (4.8%)	+11.0%	4,890 (4.8%)	+14.6%
経常利益	3,797 (4.7%)	4,103 (4.7%)	+8.0%	4,760 (4.7%)	+16.0%
当期純利益	2,034 (2.5%)	2,346 (2.7%)	+15.4%	2,760 (2.7%)	+16.0%

( )内は、売上高比

# 業績の推移

(売上高:億円)



# ロジスティクスマネジメント事業

## 主要都市圏での事業基盤強化

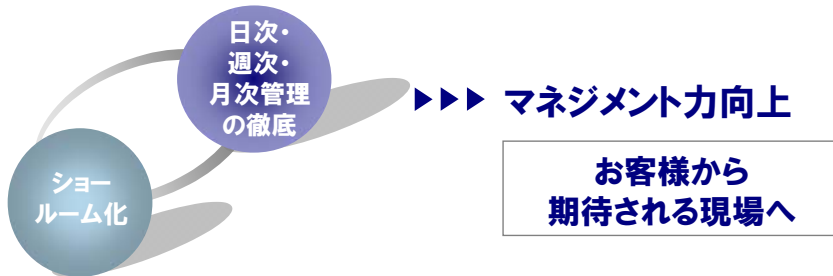
(百万円)

	'12年3月期	'13年3月期	前期比	'14年3月期 (予想)	前期比
売上高	33,296	35,352	+6.2%	36,560	+3.1%
営業利益	2,133	2,568	+20.4%	2,770	+7.9%
営業利益率	6.4%	7.3%		7.6%	

- ◆ エリア別事業戦略による国内主要都市圏での事業基盤強化
- ◆ 業種別営業戦略によるサプライチェーンをおさえた物流サービスの構築  
(メーカー → 卸・商社 → 小売)
- ◆ 日次管理の徹底による、着実な収益基盤の構築
- ◆ 新規拠点開設  
2013年4月 福岡空港事業所 (医療機器メーカー)  
小野事業所 (日用品メーカー)  
5月 枚方事業所 (加工食品メーカー)

- 各拠点のショールーム化
- 日次・週次・月次管理（変化を捉え、対応・取り組みの早期化）の徹底

目的 他の物流事業者に勝る物流センターを構築するため



▶▶▶ 2S推進によりお客様に感動を与える事業所作り

## センター強化による増収増益

(百万円)

	'12年3月期	'13年3月期	前期比	'14年3月期 (予想)	前期比
売上高	43,737	48,046	+9.9%	51,820	+7.9%
営業利益	1,573	1,749	+11.2%	1,820	+4.0%
営業利益率	3.6%	3.6%		3.5%	

- ◆ 情報システム（コンパス）のデータベース統合（近隣センター間で統合）  
⇒ 空車情報・貨物情報の取りこぼしの削減
- ◆ 固定車両の確保 → 輸送対応力向上（目標 2013年末:800台）
- ◆ 中ロットセンター、CSセンターの取り組みへの注力  
'13年開設の関西のそれぞれの強化と、関東への新設
- ◆ アジャスター対応力の向上（コア業務への集中）

## ◆ 新サービス スタート

### 特定のお客様を専門的に対応するセンター



メーカー幹線に特化した貨物輸送サービス

▶▶▶ 求貨求車サービスと切り分け、集車対応・固定車両の導入などの機能強化

‘13年3月 CSセンター関西 開設

### 非チャーター情報を専門にマッチングするセンター



中ロット貨物輸送サービス

▶▶▶ お客様の中量貨物輸送ニーズへの対応

‘13年2月 中ロット関西センター 開設

## 収益への徹底した取組み

(百万円)

	'12年3月期	'13年3月期	前期比	'14年3月期 (予想)	前期比
売上高	1,791	1,723	▲3.8%	9,460	+448.9%
営業利益	77	▲78	—	350	—
営業利益率	4.3%	▲4.5%		3.7%	

◆ 収益への徹底した取組みと各拠点の収益改善

◆ スマイルスタッフ・海外子会社の連結化

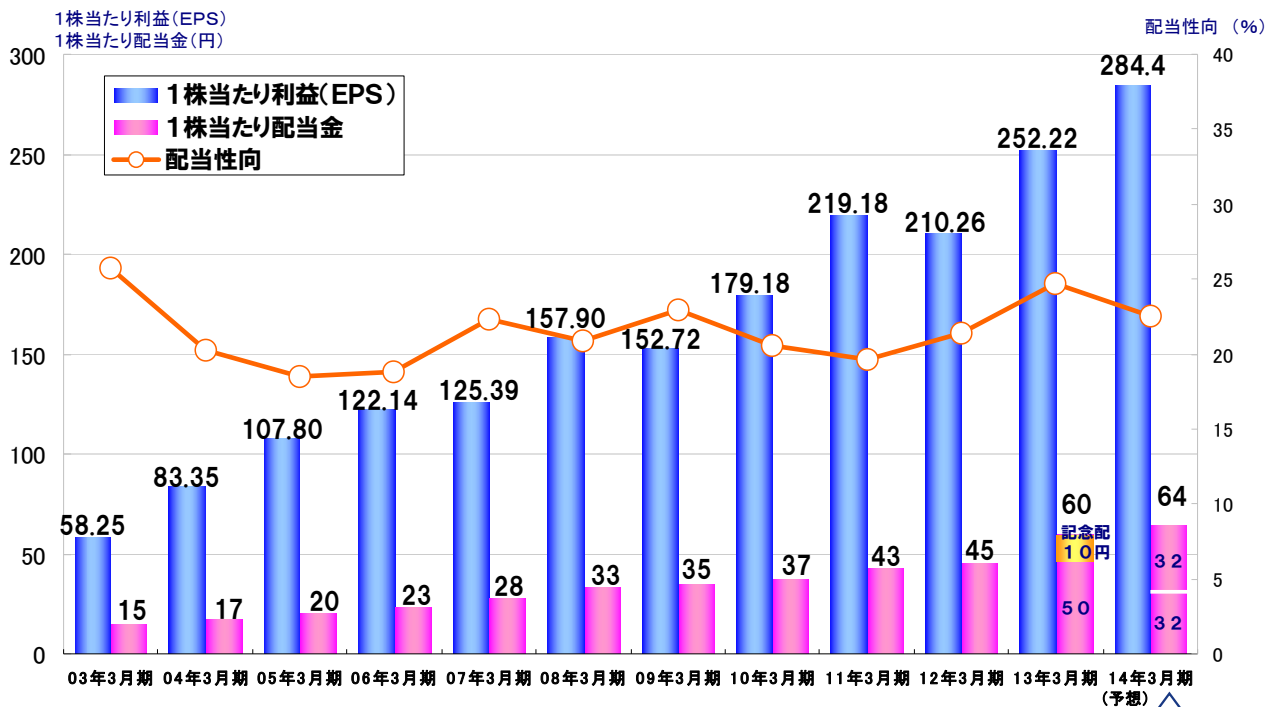
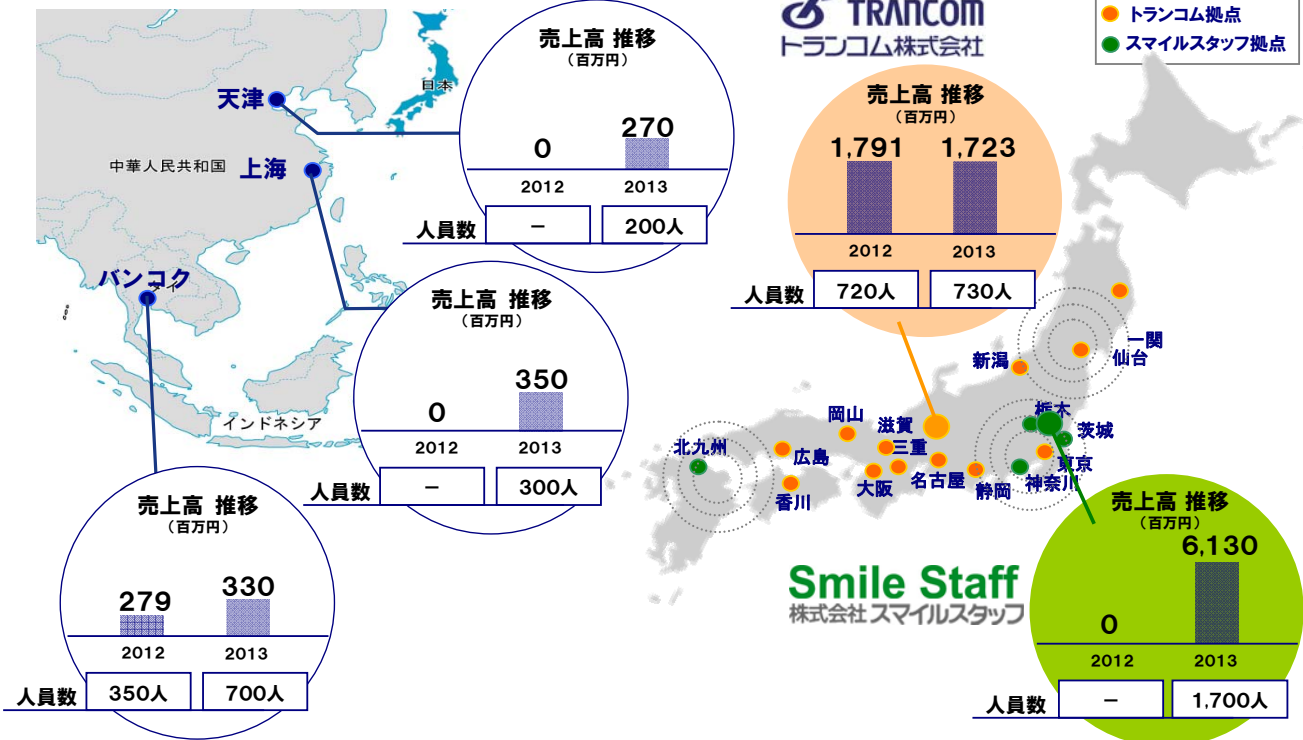
海外

国内

※売上高 2013年度予想数値  
※人員 2013年4月現在

TRANCOM  
トラコム株式会社

● トランコム拠点  
● スマイルスタッフ拠点



**2014年3月期 年間配当(予想):64円 (配当性向 22.5%)**

14年3月期より  
中間配当を実施














# 巻末資料

Copyright(c)2013TRANCOM CO.,LTD.All Right Reserved

## プロフィール

商号	トランコム株式会社 (TRANCOM CO.,LTD)
営業種目	・物流センター構築運営事業 ・物流情報サービス事業 ・インダストリアルサポート事業
本社所在地	愛知県名古屋市東区葵一丁目19番地30号
代表者	代表取締役 社長執行役員 清水 正久
設立年月日	1959年6月22日
資本金	10億8,004万円
主要取引先 ※五十音順、敬称略	アイホン(株)、イチビキ(株)、岡本(株)、(株)湖池屋、東海シジシー、シャープ(株)、(株)スズケン、(株)トーカン、東海コープ事業連合、東邦ガス(株)、(株)ニトリ、(株)ノーリツ、白十字(株)、パナソニック(株)、パナソニックロジスティクス(株)、フジテック(株)、マルトモ(株)、三井食品(株)、ユニ・チャームプロダクツ(株)

### グループ会社

<b>トランコムDS株式会社</b>  貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業等	特蘭科姆国際貨運代理(上海)有限公司  国際貨物運送代理業務(海運・空運・梱包)
<b>トランコムITS株式会社</b>  ソフトウェアの開発・設計、コンサルティング及び導入支援、パッケージソフトの開発販売	特蘭科姆物流(大連)有限公司  求貨求車事業
<b>メカノス株式会社</b>  自動車整備事業(車検・整備・钣金塗装)、新車・中古車の販売、自動車電装品の販売・修理、保険代行業	<b>TRANCOM (HK) CO.,LTD.</b>  フォワーディング業務、倉庫業務、物流コンサルティング業務
<b>トランコムEX東日本株式会社</b>  貨物自動車運送事業	<b>PT. TRANCOM INDONESIA</b>  ロジスティクスマネジメント事業、アウトソーシング事業
<b>トランコムMA株式会社</b>  貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業等	<b>TRANCOM BANGKOK CO.,LTD.</b>  業務請負事業
<b>トランコムISS株式会社</b>  インダストリアルサポート事業	特蘭科姆人才服務(天津)有限公司  インダストリアルサポート事業
<b>株式会社スマイルスタッフ</b>  インダストリアルサポート事業	

物流のプロフェッショナルが、あらゆる側面から、幅広いネットワークでサポートします

**全国101拠点 海外6拠点展開**

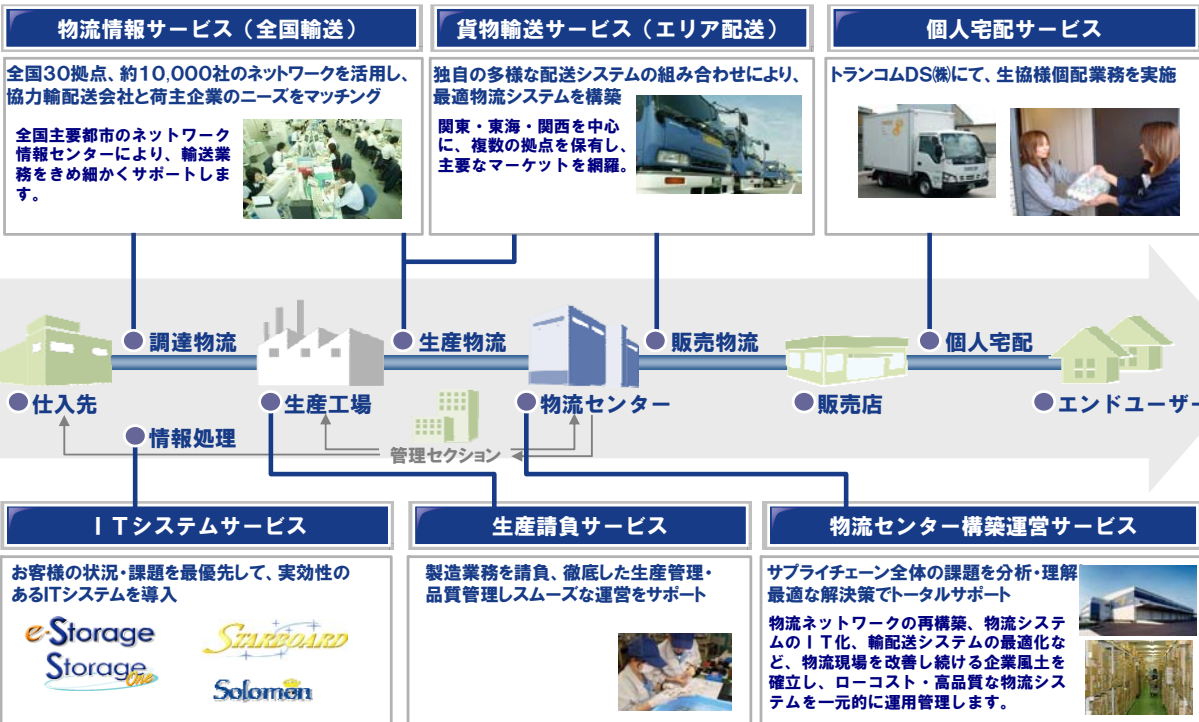


2013.4 現在

## TRANCOMのサービス領域

TRANCOMは最適物流システムを構築し、お客様を全面的にサポートします

プランニングから運営管理・オペレーションまで。TRANCOM独自の多彩なシステムや機能を自在に組み合わせることでお客様のニーズにお応えする最適物流システムの構築を実現します。





サプライチェーン全体の課題を分析し、最適な解決策で、構築から運営まで、トータルにサポートします

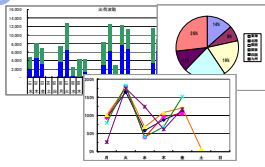
トランコムは、物流を知り尽くした「人の知恵」と、物流の視点から開発した「ITの支援」により、物流センターの継続的な改善を実現します。お客様企業と物流指標・品質・問題点を共有し、物流センター全てのオペレーションにおいて効率運営と改善活動を実践しています。

## 物流システム構築

実績データ分析、現状の問題点、事業伸張予測などから、様々な側面を勘案し、最適な機能を持つ物流センターをご提案します。

### 物流分析

- ▶ 入荷分析
- ▶ 出荷分析
- ▶ 在庫分析



### ネットワーク分析

- ▶ 最適立地算出
- ▶ 輸配送設計



### センター設計

- ▶ レイアウト設計
- ▶ マテハン設計

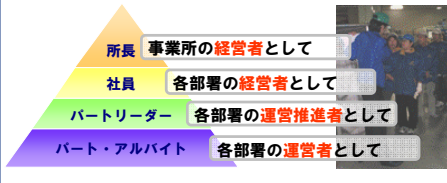


## 庫内運営管理

日々の変化に迅速かつ柔軟に対応できるしくみをつくり、物流業務の安定運営を通して持続的な発展を支援します。

### 人材育成

定期的なミーティング・パートリーダー制の導入により、職務毎に的確な人材育成を行っています。



### 品質の追求

荷主様と共に、設定した物流KPIに対する実績検証を定期的に行い、3PLパートナーとして、継続的に改善し続ける風土の確立に努めています。また、改善シート提出制度を設け、実際に現場で働く社員・パートによる改善活動を推進しています。

#### ▶ 物流KPIの設定



#### ▶ 現場作成の改善シート



## 主要拠点一覧

### 小牧ロジスティクスセンター



所在地	愛知県小牧市
敷地面積	4,230坪
延床面積	4,601坪
構造	鉄骨構造地上2階 高床
設立	2000年5月

### 静岡ロジスティクスセンター



所在地	静岡県掛川市
敷地面積	9,166坪
延床面積	6,313坪
構造	S造 地上2階 高床
設立	2010年3月

### 騎西ロジスティクスセンター



所在地	埼玉県加須市
延床面積	7,156坪
構造	高床式倉庫 地上2階

### 東海ロジスティクスセンター



所在地	愛知県東海市
敷地面積	5,180坪
延床面積	6,818坪
構造	S造地上3階耐火建築物
設立	2007年2月

### 稲沢ロジスティクスセンター



	ドライ棟	チルド棟
所在地	愛知県稲沢市	
敷地面積	7,631坪	
延床面積	2,756坪	1,174坪
構造	鉄骨造 地上2階	S造 地上1階
設立	2002年	2010年

### 久喜ロジスティクスセンター



所在地	埼玉県久喜市
延床面積	5,672坪
構造	低床式倉庫 地上2階

# 物流情報サービス（全国輸配送）

全国30拠点、約10,000社のネットワークを活かし、協力輸送会社と荷主企業のニーズをマッチング

全国No. 1の求貨求車ネットワークを持つTRANCOMの物流情報サービスだからこそ実現できるサービス。  
 全国主要都市のネットワーク情報センターにより、輸配送業務をきめ細かくサポートします。

## 求貨求車 - マッチングサービス



全国の協力輸送会社からの車両運行情報を集約し、お客様のニーズにジャストフィットする車両をマッチングするサービスです。  
 TRANCOM独自のネットワークを活かし、定期的な幹線輸送から波動対応のスポット輸送まで、フレキシブルに対応します。

### 空車情報と貨物情報をマッチング



## 求貨求車システム コンパス



求貨求車システム「コンパス」は、アシスターと呼ばれる営業スタッフの「支援システム」として開発されました。  
 業務の全てを自動化するのではなく、情報と情報の間に人が介在することで、きめ細かく最適なサービスをご提供しています。



- ▶ 適合車両検索作業を標準化
- ▶ 積地への誘導指示なども的確に対応
- ▶ 品質管理の徹底によるトラブルの未然防止
- ▶ イレギュラー時の車両追跡にも即時対応
- ▶ 受領書返送システム

## セイフティネット - 輸送貨物の高額貨物事故対策制度

割安な掛け金(高額事故サポート料)による高額保証制度を導入し、パートナー企業様が安心してご利用いただける仕組みとしています。

- ▶ 荷主企業様の不安払拭
- ▶ 輸送協力会社様に対する高額賠償責任の回避

# 物流情報サービス（全国輸配送）

## 基幹物流一括請負サービス



求貨求車による経済的で環境にも優しい、基幹物流一括請負サービスです。  
 固定車両をラウンド化させることで、輸送品質を保持したままコストダウンが可能となります。また、空車回送が削減され、CO2削減にも貢献しています。



## 中ロット輸送対応

日々の物量増減と多様化する納入ニーズにも対応出来る、新たな『中ロット貨物』輸送フレームを構築。



## 海外への展開

中国・大連で輸送サービスを展開する大連創新零部件製造会社と合併会社を設立。  
 近年、貨物量が増加する一方、幹線輸送費を中心に物流コストが高い水準にある中国にて、お客様への効率的な物流サービスの提供を目指します。

特蘭科網物流(大連)有限公司  
 設立: 2012年1月  
 従業員数: 7名



# 生産請負サービス

作業を迅速・正確に管理する事により、作業の効率と生産性の向上を実現します

資材の調達から生産・品質管理など、製造のコアとなる現場を効率よく取りまとめる事によって、合理的で最適な運営構築をご提案、スムーズな運営をサポートします。

## インダストリアルサポート事業

まずはお客様の業務を深く理解する事から始まります。その中で従来のシステムに固執するのではなく、お客様にとって最適業務をご提案します。

### 製造請負

ラインレイアウトから生産梱包まで、単一ライン~工場全てを請け負います。

- ラインレイアウト
- 組み立て(ライン作業)
- 設備・工具の点検・保守
- 検品・検査

### 管理業務請負

生産・品質・商品管理はもちろんのこと、検品・出庫、さらにはその後の在庫確認と生産計画までを厳しく管理する事により、不良品の流出や欠品などの事故を未然に防止します。

請負ノウハウ    コンプライアンス遵守    改善活動    日次・月次収益管理

→ 物流企業として培ったノウハウを生産請負業務に展開

## 海外事業

近年、アジアを中心に海外へも拠点展開を進め、海外でも国内同等の高いクオリティをご提供します。

### タイ

C&C BANGKOK Co.,LTD  
設立：2008年9月  
事業内容：業務請負業務  
従業員数：700名

### インドネシア

PT.TRANCOM INDONESIA  
設立：2010年1月  
事業内容：ロジスティクスマネジメント事業  
アウトソーシング事業

中国

特蘭科姆人才服務(天津)有限公司  
設立：2012年7月  
事業内容：生産請負業務・労働者派遣業務  
従業員数：200名

特蘭科姆國際貨運(上海)有限公司  
設立：2011年7月  
事業内容：國際貨物運送代理業務(海運・空運・梱包)  
従業員数：300名

TRANCOM(HK)LIMITED  
設立：2010年7月  
事業内容：フォワーディング業務、倉庫業務、物流コンサルティング業務

# ソリューション事例①(物流業務一元管理)

当社の強みである物流情報サービス事業とロジスティクスマネジメント事業の連携により、物流業務全体を運営・管理することで、情報共有・品質レベルを統一し、品質向上と物流コスト削減を実現しました。

**お客様の課題・問題点** 衛生用品の製造販売を行うお客様は、以前から自社での物流効率化の業務改善に取り組んでいました。しかし、複数の委託会社毎に行われる改善活動は、部分的な最適化に留まっている状態でした。

**サービス導入後の効果** SCMの一連の流れにおける生産から販売までの物流業務全般を、3PLパートナーとして当社がコントロールする体制に変更。当社の現場力とメーカー様に応じて構築したWMSの導入により、コスト及び品質面において大きな効果を得ております。

### トランコム物流情報サービス

- 全国工場の生産情報を集約し、幹線輸送の配車を全てコントロール
- 約240%の波動にも対応

通常 50台 → ピーク時 120台

### 庫内運営

WMSの導入

入荷 → 入荷検品 → 保管 → 出荷検品 → 出荷

### 配送管理

配送委託業者の配車・品質コントロール

- X社 → 品質
- Y社 → 品質
- Z社 → 品質

中日本DC (トランコム静岡LC)

- 庫内運営と1都10県の販売物流を実施
- 配送業者のコントロール

### 改善効果

- ソフト・ハードの見直しによる 出荷・保管能力の向上
  - 保管能力** ... 庫内レイアウトの見直し、外部倉庫の集約  
5,000坪 ⇒ 10,000坪
  - 出荷能力** ... ハース増設、タイヤ枠見直し  
50,000CS ⇒ 120,000CS
- 管理一元化、KPI管理の実施による 品質・生産性の向上と管理基準の統一
- 物流情報サービスの情報量・集車力による欠車リスク回避
- WMS導入とセンター運営力による入出庫作業の効率化・補充遅れによる欠品の撲滅

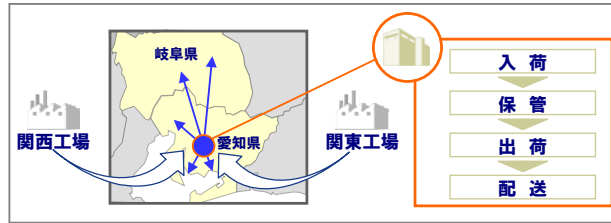
業務全体の見直しによりリスクを低減  
安定した物流サービスのご提供を実現しました

# ソリューション事例②(幹支線輸配送)

中部・静岡県の幹支線輸送業務の構築と一元管理を実施。  
 エリア拠点のTC化、物流情報サービス事業のネットワーク活用により、オーダー(物量スライド)に対応した配車・配送を実現しました。

## 提案前の状況

関東・関西それぞれの工場で製造された商品を、当社の愛知県内在庫拠点にて保管し、愛知県・岐阜県南部の得意先への配送を行っていました。



- 事業拡大に伴う在庫膨張 (在庫スペースの確保)
- 配送エリアの拡大
- 物流コスト削減

## 提案内容

### TC化

愛知県内在庫拠点を廃止し、関東・関西工場から出庫された商品をトランコム名岐事業所にて当日早朝に入荷、クロスドックし、愛知県・岐阜県の得意先へ当日配送

### 物流情報サービスの活用

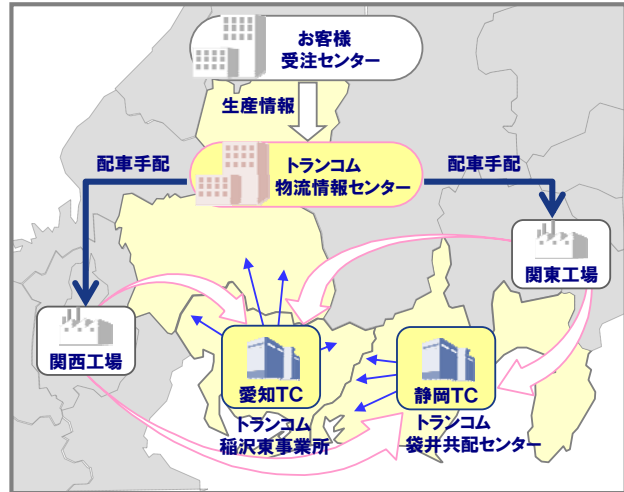
クロスドック供給便は物流情報サービスを利用することで日々の物量波動に対応、かつ低コストな幹線輸送を実施

### 配送エリアの拡大

静岡地区(富士以西)も中部圏同様に、トランコム袋井共配センターにてクロスドックし、静岡地区の得意先へ配送

### 提案効果

- ・ TC化による在庫削減
- ・ TC化により固定費用(家賃・荷役)をTC変動コストに転換
- ・ 物流情報サービスの活用による幹線輸送コストの削減



# 企業理念

## 目指す企業像

わたしたちは期待される存在でありたい

お客様・取引先はもちろん、社会・従業員・家族全てから期待される存在を目指します。  
 相手の視点に立って物事を考え、挑戦することにより、期待に応える企業を目指します。

## グループ精神

誠実、創造、挑戦、団結、感謝

## グループ行動原理

誠意を以ってことにあたる

## グループ行動指針

明るく元気にあいさつをします

ルールと約束を守ります

広く学び、良く考えます

スピード感を持って動きます

意志をもってやりきります

仲間と助け合います

ありがとうを大切にします



本資料及びIR関係のお問い合わせにつきましては、  
下記までお願いいたします。

**TRANCOM株式会社 経営企画グループ**

**TEL:052-939-2023 FAX:052-939-2015**

**MAIL: ir\_info@trancom.co.jp**

**ホームページ <http://www.trancom.co.jp>**

※ 本資料には、作成時点における情報を基に予測した事業の将来見通しなどが含まれております。  
将来における変動要素やリスク要因などにより、異なる結果となる可能性あることをご承知おきください。